



かしわ葉

校訓
敬心愛知
けいしんあいち
堅志力行
けんしりょくこう

令和4年度の始まりに当たって

校長 大久保 信行

本校広報誌「かしわ葉」をお読みいただき、誠にありがとうございます。また、平素から本校の教育活動に対しまして、御理解と御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

令和4年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症については、依然として最大限の注意が必要な状況です。引き続き感染拡大防止のための取組を徹底しながら、教育活動を進めてまいります。

本校は、前身校の一つである広島県立三原高等女学校(のちの桜南高校)が、大正9年に三原町立広島県三原実科高等女学校として創設されたことに始まります。そして広島県立三原中学校(のちの浮城高校)、三原市立三原高等女学校(のちの明善高校)の3校が昭和24年に統合され、三原高校が誕生しました。本校の卒業生はおよそ28,000人で、地元はもとより国内外で数多くの方々が活躍されています。令和元年度に創立100周年を迎えた歴史と伝統を有する本校は、同窓会からの御支援で各教室へのプロジェクターとスクリーンを設置していただき教育環境は充実しています。

4月に新入生を迎えた本校では、3学年13クラス、約480人の生徒が「敬心愛知 堅志力行」の校訓の下、主体的で深い学びを目指した授業・教科指導を通して学力を高めるとともに、部活動や地域のボランティア活動を通じて奉仕の精神を涵養し、これからのグローバル社会を生き抜く人づくりを目指した教育活動を展開しています。

高校生活を充実したものにするために、本校生徒には次の三つのことを望みます。

一つ目は、「学ぶ力を磨く。」ということです。与えられた「受け身の学習環境」から脱皮して、自らの意志で積極的に学習に取り組んでほしいと思います。

二つ目は、「自ら考え行動する。」ということです。現在の立ち位置と目標を明確にすることで、踏み出す方向が見えてきます。そして、その目標に向けて具体的な計画をたて実行に移してもらいたいと思います。

三つ目は、「良き人間関係をつくる。」ということです。人は、気が付かなくともいつも誰かと透明な糸でつながっており、どこかで支えられ、またどこかで誰かを支えているものです。クラスの仲間、部活動の先輩や後輩、学校行事や地域での活動などでのつながりを大切

にしてほしいと思います。

本校生徒が、自分自身の未来に真正面から向き合い、日々、誠実に、地道に、努力を継続することを通して、大きく成長してくれることを期待しています。

これからも保護者並びに地域の皆様の期待と信頼に応える学校であり続けるよう努力してまいります。今後とも、御支援のほど、よろしくお願いいたします。

第76回入学式挙行

4月7日(木)

厳粛な雰囲気の中で、第76回入学式が挙行されました。新入生160名が入学し、これからの新しい三原高校の伝統を作り上げていきます。



広島県立三原高等学校 〒723-0016 三原市宮沖四丁目11-1

TEL : 0848-62-2151 FAX : 0848-62-2152

ホームページ <http://www.mihara-h.hiroshima-c.ed.jp/>

メールアドレス mihara-h@hiroshima-c.ed.jp